

## 第1章 一般的注意事項

- (1) 急病, 事故, 火災, ガス漏れ等の場合は, すぐに警察(110, 気仙沼警察署:0226-22-7171)・消防(119)・海上保安庁(118), などに連絡ののち, 研究所(0226-31-2751), 職員(畠山:080-1664-2541)にも連絡する事.
- (2) 地震・風水害の場合は, 職員の指示に従う. 津波警報発令時や大きな揺れを感じた際は, 速やかに後背の高台に避難すること.
- (3) 研究所使用にあたっては整理整頓に努め, 特に火気の取り扱いには充分注意する.
- (4) 土・日・祝日は原則として終日施錠する. 夜間の使用については必ず事前に申し出ること.
- (5) 退所の際は清掃や整理整頓を行い, 事務室へ報告すること.
- (6) 備品及び私物を問わず盗難・破損があったと認められたときは, 研究所職員に連絡する.
- (7) 不適切な使用により備品を損壊・故障させた場合には, 修理費用を請求する場合がある.
- (8) 研究所据付の暖房器具以外は使用しない. 所内のたき火・花火は禁止.
- (9) 船舶を利用する際はライフジャケットを必ず着用し, 万一のために携帯電話などを持っておくこと. 日没までに帰所すること.
- (10) 所員の私物を勝手に使わないこと. 止むおえない場合を除いて事務室に立ち入らないこと.

## 第2章 実験室利用に関する注意事項

- (1) 各種実験機器の使用にあたっては, 職員に使用許可をとり, 指示に従うこと.
- (2) 実験機器に故障・破損があった場合には速やかに職員に連絡する.
- (3) 紛失を防ぐため, 実験室の器具を無断で移動させないこと. 使用した実験器具は, きれいに洗浄のうえ, 元通りに戻すこと.
- (4) 薬品を実験所に持ち込む際には, 職員に連絡のうえ, 持ち込んだ薬品による廃液は各自の責任において適切に処理して持ち帰ること. 残った薬品や廃液を許可なく放置してはならない.
- (5) 薬品使用の際は, 必要に応じて実験操作に適した実験着等を持参し, 適切に使用すること.
- (6) 実験室に付属の冷蔵庫・冷凍庫を使用の際は, 事前に職員に許可を得ること. 職員の許可を得ずに試料などを放置した場合, 職員の判断で試料を処分することがある.

## 第3章 フィールド調査に関する注意事項

- (1) 一人で行動しない. 基本的に二人以上で行動し, 緊急の場合には第1章(1)を参照のこと.
- (2) 観測・調査に関しては港則法, 漁船法などの規則に従うこと.
- (3) 調査・研究に必要な諸手続は利用者の責任において適切に取ること.
- (4) 観測・調査においては安全に十分留意し, 万全を期すこと.

## 第4章 その他の注意事項

- (1) 個人情報に関して
  - ・ 調査中などに職員が撮影した写真・動画は, NPO 森は海の恋人のホームページや広報誌などで使用することがある.
  - ・ 個人情報についての取扱に関して問題がある場合は, 職員まで相談のこと.
- (2) 本マニュアルに関して質問などがある場合は, すみやかに職員に申し出ること.